

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月20日

計画の名称	室蘭港における快適な港湾利用のための効率性・安全性の向上												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	室蘭市												
計画の目標	適切な港湾利用を目的とした港湾施設の改良を行い、港湾利用の効率性・安全性の向上を図る。 適切な緑地利用を目的とした港湾緑地の改良を行い、非効率な動線を解消し、港湾旅客の利便性向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,304	A	1,304	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	室蘭港港湾施設の安全対策が必要な施設を改良し、安全性及び効率性の向上を図る。 安全性及び効率性の低下した施設の解消割合を算出する。 安全性及び効率性の低下を解消した施設の割合 = 安全性及び効率性の低下を解消した延長 / 解消予定延長 (2,831m) × 100%	0%	50%	100%
2	港湾緑地の整備を行い非効率な動線を解消し、利便性の向上を図る。 港湾緑地の整備を行い非効率な動線を解消した緑地の割合を算出する。 非効率な動線を解消した緑地の割合 = 非効率な動線を解消した緑地の延長 / 解消予定延長 (110m) × 100%	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-001	港湾	北海道	室蘭市	直接	-		拠点	改良	西3号埠頭東岸壁(-9m)の改良	延長 L=185m	室蘭港・築地地区						183		策定済
	A02-002	港湾	北海道	室蘭市	直接	-		拠点	改良	西3号埠頭(基部)の改良	延長 L=300m	室蘭港・築地地区						192		策定済
	A02-003	港湾	北海道	室蘭市	直接	-		拠点	改良	崎守6号岸壁(-14m)の改良	延長 L=330m	室蘭港・崎守地区						195		策定済
	A02-004	港湾	北海道	室蘭市	直接	-		拠点	改良	崎守埠頭7号岸壁(-10m)の改良	延長 L=180m	室蘭港・崎守地区						180		策定済
	A02-005	港湾	北海道	室蘭市	直接	-		拠点	改良	西1号埠頭東側(-9m)岸壁等の改良	総延長 L=1,836m	室蘭港・臨港地区						104		策定済
	A02-006	港湾	北海道	室蘭市	直接	-		拠点	改良	祝津絵鞆地区緑地の改良	面積 0.2ha	室蘭港・祝津絵鞆地区						450	1.4	-
												小計						1,304		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						1,304		

事後評価


事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 室蘭市港湾部内において実施	事後評価の実施時期 令和 5年 3月
	公表の方法 室蘭市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	岸壁の上部工・防食の改良、及び埠頭保安設備の更新により、各施設の安全性・効率性が向上し、延命化が図られた。 港湾緑地の整備に関する調査・設計を行い、緑地整備を実施するための準備が整った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も港湾施設の計画的な改良を実施し、利便性・安全性の高い港湾施設の整備に努めていく。 また、本計画で得られた港湾緑地の整備に関する調査・設計の成果を活用し、次期計画にて緑地整備を実施していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	安全性及び効率性の低下を解消した施設の割合 = 安全性及び効率性の低下を解消した延長 / 解消予定延長（2,831m）× 100%	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	非効率な動線を解消した緑地の割合 = 非効率な動線を解消した緑地の延長 / 解消予定延長（110m）× 100%	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	室蘭港における快適な港湾利用のための効率性・安全性の向上	交付対象	室蘭市
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）		



※  保安設備の改良(A02-005) (西1号、西3号埠頭、崎守3号、4号、6号埠頭、中央埠頭)